

鳥取県商工会議所連合会

第 46 回中小企業景況調査結果報告書

●中小企業景況調査概要

1. 鳥取県商工会議所連合会（鳥取、米子、倉吉、境港）は平成 20 年 4 月、第 46 回県内景況調査を実施、このほどその結果をまとめました。
2. 調査時点 平成 20 年 1～3 月期
3. 調査対象 県内中小企業 150 事業所（製造業 50 事業所、非製造業 100 事業所）
鳥取・米子＝各 50 事業所、倉吉・境港＝各 25 事業所
4. 回収率 119 件（79.3%）
製造業 37 事業所・74.0%、非製造業 82 事業所・82.0%
5. 集 計 B S I 表示
X＝上昇・増加、Y＝不変・横バイ、Z＝減少・下降
 $B S I = 1 / 2 (X - Z)$ 但し $(X + Y + Z) = 100\%$

●調査結果

[前年同期比](平成 19 年 1～3 月比)

全体の売上高は 9.7 ポイント悪化のマイナス 17.2 で、過去 3 年の中では 19 年 7 月～9 月期の 17.3 に次ぐ低いレベルとなっています。非製造業の大幅な悪化に加え、製造業もマイナスに転じたことが影響しています。また、業況判断も 17 年以降では最も悪いマイナス 23.8 となり、収益状況も製造業、非製造業ともに大幅に悪化しました。

[来期見通し](平成 20 年 4～6 月見通し)

来期の見通しでは売上単価で製造業が改善した以外は、全ての指標で前年同期を下回っています。売上高では製造業が 13.4 ポイント悪いマイナス 14.9 となるなど、県全体で先行きに厳しい見方が広がっています。

[経営上の問題点]

最も多かったのは「同業者間による競争激化」、「仕入単価の上昇」、「消費・需要の停滞」などの順になっています。このうち「仕入単価の上昇」は前回の 3 位から 2 位に浮上し、原油高騰の影響が経営上の大きな懸念材料となっていることを示しています。

前年同期比 平成19年1～3月比

※()内前年同期の結果

()回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断	
全県(119)	-17.2 (-7.5)	-7.8 (-11.7)	-14.7 (-9.5)	-3.6 (-0.5)	-24.4 (-10.6)	-23.8 (-14.0)	
鳥取(49)	-16.4 (-13.1)	-12.3 (-17.9)	-15.4 (-15.5)	1.1 (1.3)	-24.5 (-17.9)	-25.5 (-22.7)	
米子(31)	-14.5 (-14.1)	-3.5 (-12.1)	-13.4 (-12.9)	-6.9 (-5.0)	-24.2 (-14.1)	-20.0 (-15.6)	
倉吉(22)	-20.5 (4.2)	-4.6 (-10.5)	-20.5 (-6.3)	-6.8 (-4.2)	-27.3 (0.0)	-29.6 (-4.2)	
境港(17)	-20.6 (3.2)	-6.3 (3.2)	-6.7 (10.7)	-6.7 (10.8)	-20.6 (0.0)	-17.7 (-3.1)	
製 造 業	全県(37)	-1.4 (4.2)	8.1 (-8.6)	-9.5 (-5.6)	-1.4 (2.8)	-14.9 (-2.8)	-10.8 (-5.6)
	鳥取(17)	0.0 (6.7)	8.8 (-10.0)	-14.7 (-3.3)	5.9 (6.7)	-17.7 (-6.7)	-14.8 (-6.7)
	米子(11)	4.6 (-9.1)	9.1 (-20.0)	-4.6 (-13.7)	-9.1 (0.0)	-4.6 (0.0)	-4.6 (-9.1)
	倉吉(5)	-20.0 (30.0)	10.0 (0.0)	-10.0 (0.0)	0.0 (10.0)	-30.0 (10.0)	-30.0 (0.0)
	境港(4)	0.0 (0.0)	0.0 (10.0)	0.0 (0.0)	-12.5 (-10.0)	-12.5 (-10.0)	12.5 (0.0)
非 製 造 業	全県(82)	-24.4 (-12.8)	-15.2 (-13.2)	-17.1 (-11.3)	-4.6 (-2.2)	-28.7 (-14.3)	-29.7 (-18.0)
	鳥取(32)	-25.0 (-24.1)	-23.5 (-22.3)	-15.7 (-22.2)	-1.7 (-2.1)	-28.2 (-24.1)	-31.3 (-31.5)
	米子(20)	-25.0 (-16.7)	-11.1 (-7.9)	-18.4 (-12.5)	-5.6 (-7.9)	-35.0 (-21.5)	-29.0 (-19.1)
	倉吉(17)	-20.6 (-2.7)	-8.8 (-13.2)	-23.6 (-7.9)	-8.8 (-7.9)	-26.5 (-2.6)	-29.4 (-5.3)
	境港(13)	-26.9 (4.6)	-8.3 (0.0)	-9.1 (16.7)	-4.6 (22.2)	-23.1 (5.0)	-26.9 (-4.6)

来期見通し 平成20年4～6月見通し

※()内前年同期の結果

()回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断	
全県(119)	-21.1 (-11.0)	-9.1 (-7.7)	-15.6 (-9.5)	-6.7 (-1.4)	-25.2 (-12.8)	-25.9 (-15.4)	
鳥取(49)	-22.5 (-16.7)	-14.3 (-9.5)	-15.3 (-16.7)	-1.1 (-2.6)	-27.6 (-20.3)	-26.6 (-26.2)	
米子(31)	-17.7 (-6.7)	-1.8 (-10.0)	-12.1 (-10.0)	-7.2 (3.4)	-20.0 (-16.7)	-25.0 (-14.1)	
倉吉(22)	-25.0 (-10.9)	-11.4 (-6.5)	-27.8 (-4.4)	-14.3 (-2.2)	-31.8 (0.0)	-34.1 (-4.4)	
境港(17)	-17.7 (-6.3)	-3.2 (0.0)	-13.4 (3.6)	-13.4 (7.2)	-20.6 (-6.7)	-14.7 (-6.3)	
製 造 業	全県(37)	-14.9 (1.5)	0.0 (-8.4)	-12.2 (-4.2)	-2.7 (1.4)	-20.3 (-5.6)	-21.6 (-9.7)
	鳥取(17)	-14.7 (-6.7)	-3.0 (-3.4)	-17.7 (-10.0)	3.0 (0.0)	-23.5 (-10.0)	-20.6 (-16.7)
	米子(11)	-13.7 (11.1)	4.6 (-18.2)	-9.1 (-9.1)	-9.1 (0.0)	-13.7 (-4.6)	-22.8 (-9.1)
	倉吉(5)	-30.0 (10.0)	0.0 (-10.0)	-10.0 (10.0)	0.0 (10.0)	-40.0 (10.0)	-50.0 (0.0)
	境港(4)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (10.0)	-12.5 (0.0)	0.0 (-10.0)	12.5 (0.0)
非 製 造 業	全県(82)	-23.8 (-16.9)	-13.5 (-7.3)	-18.3 (-12.4)	-8.8 (-2.9)	-27.8 (-16.5)	-27.8 (-18.2)
	鳥取(32)	-26.6 (-22.3)	-20.3 (-13.0)	-14.1 (-20.4)	-3.4 (-4.2)	-29.7 (-26.0)	-29.7 (-31.5)
	米子(20)	-20.0 (-14.3)	-5.9 (-5.3)	-13.9 (-10.5)	-5.9 (-5.3)	-23.7 (-21.5)	-26.3 (-16.7)
	倉吉(17)	-23.5 (-16.7)	-14.7 (-5.6)	-34.6 (-8.4)	-18.8 (-5.6)	-29.4 (-2.8)	-29.4 (-5.6)
	境港(13)	-23.1 (-9.1)	-4.2 (0.0)	-18.2 (0.0)	-13.7 (11.1)	-26.9 (-5.0)	-23.1 (-9.1)

BSI=1/2(X-Z) X=上昇・増加 Y=不変・横バイ Z=減少・下降 但し(X+Y+Z)=100%